

利用規則(2015年1月改定)

入室時

- ① 強磁性環境であるため、ペースメーカー使用者は入室禁止。
- ② 測定資格者、サンプル提供者以外の測定室への立ち入りを禁止する。
- ③ 測定前に室温、プローブ温度に異常がないことを確認する。

一般的注意

- ① 学生利用に関しては指導教員の責任による利用を原則とする。
- ② 高度な精密機器であること、多くのユーザーが利用する全学共同装置であることを理解し、トラブルなく効率よく測定できるように努めること。
- ③ 不明な点、トラブルが発生したときには、放置せずただちに指導教員に連絡して復旧すること。指導教員が対応できないときにのみ監守者へ連絡すること。
- ④ 強磁場環境であることを理解し、磁気を帯びる金属(クリップ、スパーテル、ヘアピン、アクセサリ等)、時計、携帯電話、磁気カードを測定室へ持ち込まないこと。
- ⑤ 測定後は、測定記録(氏名、測定時間など)を測定記録簿に記入すること。
- ⑥ 学生測定者は平日8:30～17:00で測定をし、時間外では指導教員がトラブルに対応できる時間帯に測定すること。時間外では指導教員が全責任を負うものとする。
- ⑦ 印刷用紙の節約に努めること。

測定予約

- ① 測定予約はアルバトロスで行い、必要な時間だけを確認すること。測定しない場合は速やかに予約を取り消すこと。
- ② 予定時間より早く測定が終わったとき、予約をキャンセルしたときには、次の測定者へ連絡すること。
- ③ 長時間測定は出来るだけ夜間(9:00 pm～9:00 am)または休日に行うこと。

退出時

- ① 測定室の整理整頓に努めること。印刷ミス等の用紙は各自が持って帰ること。
- ② 退出時に他の測定者がいない場合は照明を切り、施錠すること。

上記規則を守れない者は利用資格を停止する。